



ライブラリー

2015.2

《平成27年2月19日発行》

福崎町立図書館 としょかんだより No.58

福崎町西治360番地1 TEL. 0790-22-3790
http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/library/

手紙を読もう

手紙には書く人、読む人、運ぶ人などたくさんの方が関わっています。
人の思いがたくさん詰まった手紙の本をご紹介します。



『世紀のラブレター』

(梯久美子 著 新潮社 S281.0カ)

森鷗外、山本五十六、向田邦子といった歴史に名を残す人物のラブレターを掲載。「お堅い」イメージを一掃する素直な一面が見られるのも、ラブレターの魅力です。



『雪国89歳の郵便配達おばあちゃん』

(清水咲栄 著 廣済堂出版 289.1シミ)

長野県飯山市で暮らす清水咲栄さんは、冬の間だけ郵便配達をしています。なんと、70歳か始めて勤続20年のベテラン配達員。人生や一年の暮らしについて語られています。



『手紙』(文庫版)

(東野圭吾 著 文藝春秋 BFヒガ)

弟直貴のために罪を犯した兄剛志。直貴の元には月に一度、剛志から手紙が来ます。進学や就職といった人生の局面を迎えるたびに、「犯罪者の弟」というレッテルが直貴にのしかかります。



『おかんメール』

(『おかんメール』制作委員会 編 扶桑社 049オ)

「小学校、占拠(選挙)」「紫外線通信(赤外線通信)」など、お母さんが子どもに送ったメール・手紙を紹介。誤変換・勘違いによる「おかんメール」は読むと大爆笑。

図書館カレンダー

※ は休館日です。

3月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------------------|----|------------------------------|----------------------------|------------|----|-----------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 えほんの じかん 11:00~ | 5 資料整理日 | 6 | 7 |
| 8 サキちゃん 読書の日 イベント | 9 | 10 読み聞かせ 講座③ 10:00~ | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 おはなし会 11:00~ |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 映画会 14:00~ |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

4月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----------------------------|-------------------|----|-----------------------|
| | | | 1 えほんの じかん 11:00~ | 2 今月は 開館します | 3 | 4 おたのしみ会 14:00~ |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| | | | 蔵書点検 | | | |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 おはなし会 11:00~ |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 映画会 14:00~ |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |

えかきももみさん ギャラリー展示

福崎町在住のイラストレーター、えかきももみさんのイラストを展示します。えかきももみさんは、昨年小中学生に配布した読書ノートの挿絵を描いてくださった方です。あたたかくかわいらしいイラストを見に、ぜひお越しください。

開催日時⇒3月3日(火)～3月29日(日)

開催場所⇒図書館ギャラリー



図書館おすすめの1冊

防災の本はたくさんありますが、この本の主役はねこです。ねこを飼う方へ向けて日頃の備えから避難方法、防災チェックリストなど詳しく書かれています。

いぬなどにも応用可能なので、ペットを飼っている方におすすめの1冊です。

『ねことわたしの防災ハンドブック』

(ねこの防災を考える会 著 パルコエンタテインメント事業部 645.7ネ)



こどものほん

えほん/1・2年生 3・4年生～ 5・6年生～



わくわく おうち ほんのなかには、いろいろなおうちがあるね。



「あなたのいえ わたしのいえ」

(加古里子 ぶん・え)

みんながすんでいるおうちって、どうなっているかしってる?じつはすごくふうがあるんだよ!



「たのしいたてもの」

(青山邦彦 作・絵)

悲しい思いをしていたつくりかけのたてもの。男の人はたてものをみんながすすめるおうちにすることにしました。



「こんな家にすんでたら」

(ジャイルズ・ラロッシュ 作)

もりやま うみ なか 森や山、海やどうくつの中(!)など、世界中のおうちをしょうかいした絵本。絵本の中のおうちは、全部作者の手作りなんだって!



「妖怪アパートの幽雅な日常①」

(香月日輪 著)

高校入学が決まった夕土。しかし、寮が火事で燃えてしまいます。途方に暮れる夕土でしたが、ちょっと不思議なアパートを紹介され...

追悼・宮尾登美子さん

ほんたな



昨年12月、作家の宮尾登美子さんが亡くなりました。宮尾さんといえば、『蔵』や『一絃の琴』など女性の一代記に定評がある方でした。宮尾さんは1926年高知市生まれ。学校を卒業後、結婚して満州に渡りました。満州での過酷な経験が、作家を目指すきっかけになりました。引き揚げ後、1962年『連』で第5回婦人公論女流新人賞を受賞。しかし離婚や借金などで、順風満帆な生活とはいきませんでした。

会社員と兼業して書いた『櫂』で第9回太宰治賞を受賞。『鬼龍院花子の生涯』、『義経』、『天璋院篤姫』など映像化されて人気を博した作品も多く、2009年文化功労者に選定されました。

『宮尾登美子全集』には日記やエッセイも収録されているので、素顔の宮尾さんを知ることができます。興味を持たれた方は、一度お手に取ってみてください。

『宮尾登美子全集 1巻』

(宮尾登美子 著 朝日新聞社 918.68 ミヤ)



としょかんよりおしらせ

蔵書点検のお知らせ

4月7日(火)～4月15日(水)まで、蔵書点検のため休館させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

**3月24日(火)～4月5日(日)は、
4週間20冊借りられます。**

もう一度ご確認を!

返却ポストの中にCDや布絵本、他館の図書、私物などが入っていることがあります。CD・布絵本は直接カウンターへご返却ください。また、返却ポストに入れる前にもう一度ご確認ください。ご協力よろしくお願ひします。